エクディア®XL'栄研'D-BILII

体外診断用医薬品 認証番号 302AAEZX00071000



# 血液検査用総ビリルビンキット

# エクディア®XL'崇研' T-BILII

直接ビリルビンキット

# エクディア®XL'崇研' D-BILII

# 特徵

- ■本法はビリルビンオキシダーゼを用いた酵素法です。
- エクディア®XL'栄研'D-BILIIは、非抱合ビリルビン及びデルタビリ<mark>ルビンに対する</mark> 反応性が低く、抱合型ビリルビンに対する反応性が高い試薬です。
- 各種自動分析装置への適応が可能です。
- 各3種類の包装単位の他、日立LABOSPECTシリーズやキャノンCシリーズにおける 専用ボトルにも対応しています。

## ■包装単位・貯蔵方法・有効期間

(体外診断用医薬品)

製品名	セット内容	製品コード	貯蔵方法	有効期間	適用機種例
	試薬-1: 20 mL×4	G-HB12	2~8℃ 1年間		
	試薬-2: 10 mL×2	G-HB13			日立7180、AU680、
	試薬-1: 60 mL×4	G-HB14			TBA-120FR、BM6050 他
	試薬-2: 20 mL×4	G-HB15			
エクディア®XL'崇研' T-BILII	試薬-1:200 mL×4	G-HB16		1年間	日立7700 Dモジュール
エンノイン AL 未切 I-DILI	試薬-2: 100 mL×4	G-HB17			
	試薬-1:65.1 mL×2 試薬-2:20.6 mL×2	G-HB18			日立LABOSPECT
	試薬-1: 51 mL×2 試薬-2: 17 mL×2	G-HB19			キヤノンCシリーズ
	試薬-1: 20 mL×2	G-HB22	2~8℃	9ヵ月	
	試薬-2: 6 mL×2	G-HB23			日立7180、AU680、
	試薬-1: 45 mL×4	G-HB24			BM6050 他
	試薬-2: 15 mL×4	G-HB25			
エクディア®XL′崇研′ D-BILII	試薬-1:200 mL×4	G-HB26			   日立7700 Dモジュール
エフノイン XL 来断 D-DILL	試薬-2: 50 mL×4	G-HB27			
	試薬-1:65.1 mL×1 試薬-2:20.6 mL×1	G-HB28			日立LABOSPECT
	試薬-1: 51 mL×1 試薬-2: 17 mL×1	G-HB29			キヤノンCシリーズ

#### (一般品)

(別売 キャリブレータ)

製品名	包装単位	製品コード	貯蔵方法	有効期間
BIL IIキャリブレータXL'栄研'	2 mL分×3	G-HB90	2~8 ℃	1年間

### (別売 コントロール血清)

製品名	包装単位	製品コード	貯蔵方法	有効期間
Aalto Control LEVEL Ι α	5.0 mL用×1	J-RC11	2~8 ℃	3年間
Aalto Control LEVEL II $lpha$	5.0 mL用×1	J-RC13	2~8 ℃	3年間

<sup>% [</sup>Aalto Control LEVEL I  $\alpha$ ] [Aalto Control LEVEL II  $\alpha$ ] は別包装がございます。

# エクディア®XL′崇研٬ T-BILII

# エクディア®XL'崇研' D-BILII

● 測定原理

● 使用目的

酵素法

血清又は血漿中の総ビリルビンの測定

● 測定範囲

■ 基準範囲<sup>1)</sup>

 $0.1 \sim 40 \text{ mg/dL}$ 

 $0.4 \sim 1.5 \text{ mg/dL}$ 

● 測定原理

● 使用目的

酵素法

血清又は血漿中の直接ビリルビンの測定

● 測定範囲

● 基準範囲2)

 $0.03 \sim 20 \text{ mg/dL}$ 

0.2 mg/dL以下

基礎データ3)測定機種:日立7180形自動分析装置

#### ● 同時再現性

単位:mg/dL

	7 2 116/ 32	
	試料 1	試料 2
n	20	20
Mean	0.617	4.213
S.D.	0.008	0.023
C.V.(%)	1.32	0.55
Max.	0.63	4.24
Min.	0.60	4.15
Range	0.03	0.09

#### ● 同時再現性

単位:mg/dL

	試料 1	試料 2
n	20	20
Mean	0.358	3.831
S.D.	0.006	0.020
C.V.(%)	1.72	0.53
Max.	0.37	3.89
Min.	0.35	3.80
Range	0.02	0.09









#### ● 妨害物質

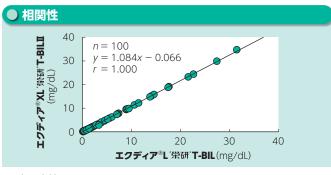
下記濃度まで測定への影響は認められませんでした。

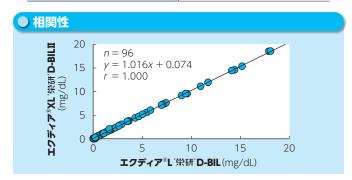
アスコルビン酸	50 mg/dL
乳ビ(ホルマジン濁度)	5,000 度

### ● 妨害物質

下記濃度まで測定への影響は認められませんでした。

アスコルビン酸	50 mg/dL
乳ビ(ホルマジン濁度)	5,000 度





- 1) 日本臨床検査標準協議会:日本における主要な臨床検査項目の共用基準範囲(2019)
- 2) Medical Practice 編集委員会・編: 臨床検査ガイド 2003~2004: p290, 文光堂(2003)
- 3) 栄研化学株式会社 社内データ

本製品の使用上又は取扱い上の注意については、添付文書及び使用説明書をご参照ください。





